

2 購入希望価格明細

(1) 素材(丸太)のシステム販売

【留意事項】

- 素材(丸太)の引渡場所に留意の上、物件ごとに作成ください。
- 個別表(樹種別)の太枠内部分に購入希望単価(税抜)を記入してください。
(集計表及び総括表の入力は必要ありません。)
- 総括表の購入希望単価(税抜)で価格点を計算します。
- 実際の購入価格は、国の予定価格以上かつ購入希望価格以上となります。
- 数量は収穫調査に基づく概数ですので、確約するものではありません。
- 素材(丸太)の引渡場所以降の運搬その他については、買受人の責任で行います。

物件番号	第 号物件
予定数量	
素材(丸太) の引渡場所	

【集計表】 (単位：数量 m^3 、購入希望価格 円、購入希望単価 円/ m^3)

樹 種	数 量	購入希望価格 (税抜)	購入希望単価 (税抜)
ス ギ			
ヒ ノ キ			
低 質 材 N			
総 計			

【総括表】

(単位：購入希望単価 円/ m^3)

購入希望単価(税抜)	
------------	--

(申請者：)

【個別表(〇〇)】

(単位：長級 m、径級 cm、数量 m³、単価 円/m³、価格 円)

長級	径級	品等	数量	購入希望単価 (税抜)	購入希望価格 (税抜)	品等	購入希望価格 計(税抜)
3.0	8~12	込				直	
		13	込				
		14~16	直				
	小曲						
	曲						
	18~22	等外					
		直					
		小曲					
	24~28	曲					
		等外					
		30~36	直				
	小曲						
	曲						
	38上	等外					
		直					
		小曲					
4.0	8~12	込			曲		
		13	込				
		14~16	直				
	小曲						
	曲						
	18~22	等外					
		直					
		小曲					
	24~28	曲					
		等外					
		30~36	直				
	小曲						
	曲						
	38上	等外					
		直					
		小曲					
4.0	38上	曲			等外		
		等外					
		直					
4.0	38上	小曲			込		
		曲					
		等外					

購入希望価格 合計(税抜)	
------------------	--

(申請者：)

【個別表（低質材N）】

(単位：長級 m、径級 cm、数量 m³、単価 円/m³、価格 円)

長級	径級	品等	数量	購入希望単価 (税抜)	購入希望価格 (税抜)	品等	購入希望価格 計(税抜)
2.0 . 3.0 . 4.0	8上	低N				低N	

購入希望価格 合計(税抜)	
------------------	--

3 効果的な取組内容**(1) 目的及び方針等****① 目的**

国有林のシステム販売材の購入を希望する目的を記入してください。

② 中長期的な方針

おおむね5年後を見通した自社の経営方針や設備投資の方針を記入してください。

③ 短期的な効果

国有林のシステム販売材の購入が実現した場合における、協定期間中の効果を記入してください。

(2) 需要創造への貢献等**① 中長期的な貢献等**

おおむね5年後を見通した需要創造への貢献、コスト削減等による国有林野事業への貢献等について記入してください。

② 短期的な貢献等

国有林のシステム販売材の購入が実現した場合における、協定期間中の需要創造への貢献、コスト削減等による国有林野事業への貢献等について記入してください。

③ 共同申請の内容

共同で申請する場合、共同で申請することとなった理由、申請者間での連携の内容等について記入してください。

4 具体的な販路 (予定) ※1

申請者 ※2 m ³	販売先名称		加工品等の販売先 ※3	
	具体的用途		具体的用途	
	使用樹種		使用樹種	
	規格 (径級/長級)		数量m ³ (製材品等)	
	数量m ³ (丸太)		非住宅又は輸出の 実績※4	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
	非住宅又は輸出の 実績※4	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出	共同申請、協定に よる販売先等の別	
	共同申請、協定に よる販売先等の別			
	販売先名称		加工品等の販売先 ※3	
	具体的用途		具体的用途	
	使用樹種		使用樹種	
	規格 (径級/長級)		数量m ³ (製材品等)	
	数量m ³ (丸太)		非住宅又は輸出の 実績※4	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
	非住宅又は輸出の 実績※4	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出	共同申請、協定に よる販売先等の別	
	共同申請、協定に よる販売先等の別			
	販売先名称		加工品等の販売先 ※3	
	具体的用途		具体的用途	
	使用樹種		使用樹種	
	規格 (径級/長級)		数量m ³ (製材品等)	
	数量m ³ (丸太)		非住宅又は輸出の 実績※4	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
	非住宅又は輸出の 実績※4	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出	共同申請、協定に よる販売先等の別	
	共同申請、協定に よる販売先等の別			
	販売先名称		加工品等の販売先 ※3	
	具体的用途		具体的用途	
	使用樹種		使用樹種	
	規格 (径級/長級)		数量m ³ (製材品等)	
	数量m ³ (丸太)		非住宅又は輸出の 実績※4	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
	非住宅又は輸出の 実績※4	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出	共同申請、協定に よる販売先等の別	
	共同申請、協定に よる販売先等の別			

【留意事項】

- ※1 国有林材の安定供給システム申請書の内容と整合を図ってください。
- ※2 共同申請の場合は、申請者全員を対象にこの表を作成してください。その際、販売先が多い場合は適宜販売先を追加してください。
- ※3 販売先が多数の場合は、販売先の業態ごと (例：製材工場、ハウスメーカー等) にまとめて記載いただいても構いません。
- ※4 非住宅用又は輸出用として製造又は販売する場合、丸太を供給する場合はチェックを入れてください。

5 施設整備等の新規性及び政策との整合

【留意事項】

- 申請時における取組状況について、新規性に関する事項の有無にかかわらず記入してください。
- 複数の事業者が共同で申請する場合は該当する事業者すべてについて記入してください。
- 高性能林業機械の導入は、立木のシステム販売においてのみ評価の対象となります。
- ※1及び※2で「その他」を選択した場合は備考欄にその内容を記入してください。
- 都道府県や市町村等地方公共団体の策定した計画等に申請者の施設の新設、拡充、導入等が位置づけられている場合はその計画等の名称を記入してください(※3)。
- 需要拡大に係る国策との整合に関する事項に該当する取組を行っている場合は、いつからどのような取組を行っているのか、今後どのような取組を行う予定なのか具体的に記入してください。

申 請 者 名							
新規性に関する事項	施設の種類						
	新設・拡充・導入別 ※1						
	整備年度						
	事業費(千円)						
	補助金額(千円)						
地域林政との整合に関する事項	補助金の種類 ※2						
	補助金名						
	計画等への位置づけ ※3						
需要拡大に係る国策との整合に関する事項	非住宅の需要拡大に関する取組						
	製品輸出に関する取組						
備 考							

6 原木や製品の生産・流通に係るコストの縮減

【留意事項】

○前年度の実績を記入してください。

① 製材工場、2×4工場、合単板工場、LVL工場、集成材工場

【留意事項】

○工場の種類欄には、製材、2×4、合単板、LVL、集成材の別に記入してください。
 ○集成材工場でラミナを購入している場合（原木仕入数量が記入できない場合）は、ラミナ購入量に製材歩留まり50%で割り戻した数量を原木仕入数量として記入してください。

単位：m³

申請者名							
工場の種類							
製品出荷数量 ①							
製品仕入数量 ②							
原木仕入数量 ③							
歩留 ④=(①-②)/③							
備考							

② チップ工場

【留意事項】

○生トンで管理している事業者は、全国木材チップ工業連合会の「木材チップの換算係数」を用いて絶乾トン(BDt)に変換してください。

単位：BD t / 月

申請者名							
平均月産チップ生産量							
備考							

③ オガ粉工場

単位：m³/年

申請者名							
年間生産量							
備考							

④ 流通事業者

【留意事項】

○その他がある場合は、極積料と合算して評価します。

申請者名							
市場手数料 %							
極積料 円/m ³							
その他 円/m ³							
備考							

6 原木や製品の生産・流通に係るコストの縮減

【留意事項】

○前年度の実績を記入してください。

⑤ バイオマス発電事業者

【留意事項】

○生トンで管理している事業者は、全国木材チップ工業連合会の「木材チップの換算係数」を用いて絶乾トン(BDt)に変換してください。

単位：BDt

申請者名							
年間使用チップ総量							
間伐材・林地残材等	自社製造分						
	購入分						
	計						
	総量に占める割合						
熱利用の有無							
備考							

⑥ 住宅メーカー・製紙メーカー

【留意事項】

○地域材の主たる用途欄には、柱材、横架材、土台、構造用合板、その他のうち、該当するものを記入してください。その他とした場合は備考欄にその内容を記入してください。
○地域材とは、申請者の工場周辺において一般的に流通している木材のことをいいます。

申請者名							
単位							
木材使用量							
うち地域材使用量							
地域材使用割合							
地域材の主たる用途							
備考							

⑦ 素材生産事業者

【留意事項】

○前年度と前々年度の点数を記入してください。

単位：点

申請者名							
事業成績 評定点	前々年度平均						
	前年度平均						
	2ヶ年平均						
備考							

7 国有林の政策への貢献

【留意事項】

- 公売で購入した立木販売物件の前年度実績を記入してください。
- 立木のシステム販売物件は対象外です。

申請者名							
国有林の立木販売物件購入件数（公売）	うち分収育林購入件数						
備考							

8 地域の民有林管理への貢献

申請者名							
森林経営管理法に基づき市町村から民有林管理を再委託	再委託件数（件）						
	再委託面積（ha）						
森林経営計画を策定して民有林を管理経営	計画策定件数（件）						
	管理面積（ha）						
森林経営計画策定者から民有林の森林施業を受託	受託面積（ha）						
備考							

9 安全対策の取組

【留意事項】

- 重大災害とは、死亡災害、労働者災害補償保険法施行規則別表第1の障害の等級表の等級区分中、第1級から第3級までに該当すると思われる災害、同一災害で3名以上の被災者を出した災害、第三者を死傷させた事故、その他特に異例な事故又は災害のことを言います。

申請者名							
4日以上の労働災害の件数							
重大災害の有無							
備考							

10 クリーンウッド法における登録木材関連業者

(1) 申請者が素材生産事業者以外の場合

【留意事項】

- 申請時における登録木材関連業者について記入してください。
- 申請者のうち、登録木材関連業者に該当する事業者について記入してください。
- 種別には、第一種木材関連事業者、第二種木材関連事業者の別を記入してください。

申請者名						
登録番号						
種別						
備考						

(2) 申請者が素材生産事業者の場合

【留意事項】

- 申請時における登録木材関連業者（協定取引者）をすべて記入してください。
- 種別には、第一種木材関連事業者、第二種木材関連事業者の別を記入してください。

協定取引者名						
登録番号						
種別						
備考						

11 ワークライフバランス等の推進

【留意事項】

- 申請時において該当する部分に○を記入してください（複数記入可能）。

申請者名						
えるぼし認定企業						
プラチナくるみん認定企業						
くるみん認定企業						
ユースエール認定企業						
くるみん認定の認定基準7、認定基準8及び認定基準9の基準を満たしている						
過去3年間に若手(35歳未満)の新規雇用があり申請の日まで雇用が継続している						
備考						

12 働き方改革

【留意事項】
○申請時において該当する部分に○を記入してください（複数記入可能）。

申請者名						
労働生産性の向上のため、効率的な作業システム、工程管理の工夫等を行うとともに、生産性向上の目標を持って取り組んでいる						
現場従事者の技術向上に向け、技術指導、研修会・講習会の開催・参加、資格取得への支援等を実施している						
作業の平準化、天候に応じた就業調整等により、現場作業員の休暇日数の確保と休養、健康管理に組織的に取り組んでいる						
備考						

取組評価点⑩

13 森林管理局長の評価

【留意事項】
○申請時において該当する部分に○を記入してください（複数記入可能）。

(1) 素材（丸太）のシステム販売

協定数量を超過した場合でも、引渡場所に輸送される素材のすべてを購入することを確約できる	
備考	
素材の検知に係る実行体制（人員体制・機械等の設備体制・実績の有無）を確立している	技術者が4名以上である 機械等の設備がある 同種業務の実績がある
備考	

(2) 立木のシステム販売

公告日の属する年度より過去5年間に国有林の分収造林契約実績がある	
公告日の属する年度より過去3年間に国有林の林地残材の売買契約実績がある	
公告日の属する年度より過去3年間に国の機関等が実施した森林・林業・木材産業に係る研修等に講師を派遣した実績がある	
備考	
共同申込みによらず、直接、素材生産業者等により主伐後の造林を行うことができる (造林の実施を含む場合のみ)	

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書
添付書類提出票

(申請者：)

添付する書類	添付書類の内容	留意事項等	該当する評価項目
	機械の新設、拡充、導入等を証明する書類の写し	書類とは納品書、請求書、領収証等。高性能林業機械は、立木システム販売のみ評価対象。	取組評価点②
	新設・拡充・導入した機械に関する自治体の計画書又は補助金の請求書等の写し		
	前年度の国有林の立木販売売買契約書の写し	公売物件に限る。	取組評価点④
	森林経営管理法に基づく民有林管理の再委託を証明する書類の写し		取組評価点⑤
	申請者が策定した森林経営計画の写し		
	森林経営計画策定者から民有林の森林施業を受託した場合における発注者が策定した森林経営計画の写し及び当該森林の森林施業を受託したことを証明できる書類の写し		
	登録木材関連事業者の登録証の写し	素材生産事業者が申請する場合は、協定取引者の登録証の写し。	取組評価点⑦
	えるぼし認定企業、プラチナくるみん認定企業、くるみん認定企業、ユースエール認定企業の認定証の写し		取組評価点⑧
	くるみん認定の認定基準7、認定基準8及び認定基準9の基準を満たしていることが分かる就業規則等の写し		
	過去3年間に若手(35歳未満)の新規雇用があり申請の日まで雇用が継続していることを証明できる書類の写し		
	【製品システム販売】 それぞれの項目ごとに評価内容を確認できる書類	・全量買受に係る確約書 ・素材の検知に係る実行体制が確認できる書類(申請書に添付する書類で可とする)	取組評価点⑩
	【立木システム販売】 それぞれの項目ごとに実績又は実施したことを証明できる書類の写し	・国有林の分収造林契約書の写し ・国有林の林地残材の購入を証する書類(売買契約書等)の写し ・研修の講師派遣依頼書等の写し	
	植栽の意思表明書	立木システム販売(販売箇所に係る主伐後の造林の実施を協定に含むもの)の際に添付すること。	必須事項

※添付する書類欄に○を記入してください。

※添付書類は協定予定者を選定する際の審査に使用します。審査以外に使用することはありません。

※企画提案の添付書類については、買受希望物件ごとに作成してください。

ただし、複数の買受希望物件における企画提案の内容がすべて同一である場合は、添付書類は1部の提出で差し支えありません。

林産物の買受に係る確約書

令和 年 月 日

四国森林管理局長 殿

所在地

商号又は名称

代表者役職氏名

令和 年 月 日 付けの公告による国有林材の安定供給システムによる販売の企画提案（取組評価点⑩）について、協定数量を超過した場合でも、引渡場所に輸送される素材のすべてを購入することを確約します。